

トラック運送事業者の長時間労働改善のための ZOOMワークショップのご案内(参加無料)

好評につき
第2弾

～<2023年・2024年>法改正に対応して、働きやすい職場を作るために～

主催：大阪労働局 大阪府トラック協会 大阪働き方改革推進支援・賃金相談センター

法改正の対応を迫られる中、どの様に進めればいいのか苦慮されていると思います。各企業の対応について気になるところを直接聞いてみませんか。

迫る法改正！！

～2023年 60h/月超時間外労働分**割増率引き上げ** 2024年 36協定労働時間**上限規制の対応**～

トラック運送事業者の現場に大きな影響のある法改正のポイントや対応方法について、「課題確認」と「情報交換」をしませんか？

中小企業の月60時間超の時間外労働分の割増率引き上げ！

>いつから引き上げ？どのくらい上がるの？

>事前準備は？他の会社はどんな対応をしているの？

年間の時間外労働の上限規制(年間960時間)適用開始！

>どうなるの？対応のポイントは？

>労務管理の工夫は？現場での対応は？

その他、大阪労働局からのお知らせなど

専門家(社労士)からの「ポイント講義」と参加企業の「課題確認・情報交換」のためのワークショップを企画しました。

※参加後、討議内容について簡単にまとめた資料を提供させていただきます。

オンライン(ZOOM)による開催！！

日 程：令和5年1月24日(火) 13:30～16:30

対 象：トラック運送事業者(使用者・労働者)

定 員：20名

申込締切日：令和5年1月16日(月) 締切

申込み方法：右記QR・URLよりお申込みください。



※お申し込み後、確認メールを送信いたします。

<https://form.run/@hataraki-kata-osaka-1666593746>

【申込みの際のお願い】

- ① 使用者側から出席される方は、企業内で労働時間等の設定改善、各種休暇の取得促進に取り組む立場の方の出席をお願いいたします(代理の方の出席も可)。
- ② 業務の都合等により、労働者代表又はその代理の方の出席が困難なときは、使用者側の出席者のみの参加でも差し支えありません。
- ③ 当日は、ZOOMの開催となります。予め、マイク・カメラ等のご確認をお願いいたします。
- ④ 予定人数を超える参加申し込みがあったときは、先着順で締め切ることがあります。

電話：06-6949-6494

大阪労働局 雇用環境・均等部 指導課

〒540-8527

大阪市中央区大手前4-1-67 大阪合同庁舎第2号館8階



ひと、暮らし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

大阪労働局

第1弾 令和4年11月9日実施

「トラック運送事業者の長時間労働改善のためのZOOMワークショップ」の討議の様子

～ワークライフバランス、働きやすい職場環境の整備のために～

トラック運送事業者の現場で特に問題となっている「4つの課題」について、活発に情報の交換をしていただきました。現状・原因・対策について、活発に議論され、実際に取り組まれた事例等も紹介されました。

参加された企業様の全てにおいて概ね「有意義だった」とお答えいただいております。

よくある課題を議論しました。

「1. 現状の労働時間が法改正の影響を受ける」

「2. 顧客（取引先）・関与先の理解が得られない」

「3. 労働時間を減らすことにドライバーの抵抗がある」

「4. 労働者が集まらない」

発表終了後、参加者による感想発表

- 成功例の中で「勤怠表、教育体系をしっかりとる。また、各ドライバーへの公平性、ミスマッチのないようにやっていると求人募集で人が集まる」と伺ったので、これから弊社も取り組んでやっていこうかなと思う。
- 業界、ドライバー職のイメージアップみたいなのに関しては我々の力だけではどうしても難しいところがあるので、そういったところに関してはトラック協会さんも含めて力を入れていただけると助かるかなと思う。
- うちの営業所は長距離ではないので、大半のみなさんとは業務形態が違うところがあるが、「面接に1時間2時間、時間を割く」とか、「新人ドライバーの育成に時間をかける」、「数か月単位じゃなく1年程度の教育期間を設けてしっかり育て、雇用の定着に繋げていく」ところはうちの会社にはないところなので参考にしていきたい。
- 具体的に対応されているところを、事例で紹介して頂いて参考になったというのが一番良かったところだと思う。
- 24時間稼働する運送会社では、ドライバーとのコミュニケーションをしっかりとるということがなかなか難しく、具体的な対策を今からどのように練っていかうかというのが一番の課題になっている。
- ドライバーの定着や人材を確保するため、「資格の補助を出している」等すごく参考となる対応があった。



是非、次回ワークショップに参加されませんか。
順番に説明しながら進行します。ご安心ください。

※過去の開催では、ZOOMが初めての方でも参加されています。